

(2025 年 3 月号掲載)

群馬における消費意識・行動調査

群馬経済研究所 研究部副部長 伊勢和広

研究員 稲田純也

調査のポイント

県内消費者における、①今後 1 年間の収入見通しと支出意欲、②今後 1 年間の商品・サービスへのお金のかけ方、③商品・サービス購入時に重視していること、等を把握するため、アンケート調査を実施した。

要約

- 今後 1 年間ににおける収入の見通しは、「減少」が「増加」を上回った。支出意欲の見通しも、「低下」が「向上」を上回った。
- 今後 1 年間ににおいて支出を増やしたいものとしては、「金融投資(株・投資信託等)・貯金」の回答が最も多かった一方、支出を減らしたいものは、「ファッション・宝飾品」が最多であった。
- ここ 1 年間の物価上昇によって家計が苦しくなったとする人が約 7 割を占め、「外食費・遊興費」や「日頃の食費」を中心に節約を行っている。